

病院の実力「腰痛」

医療機関別2016年治療実績

(読売新聞調べ)

医療機関名	①腰部脊柱管狭窄症の手術(人)	①のうち低侵襲手術(人)	②腰椎椎間板ヘルニアの手術(人)	②のうち低侵襲手術(人)
山形				
東北中央	461	0	103	0
日本海総合	114	0	40	0
山形済生	82	26	71	67
公立置賜総合	53	0	19	19
山形大	31	0	2	0
山形市立済生館	8	0	3	1
秋田				
秋田労災	143	49	102	77
県立脳血管研究セ	109	109	35	35
市立横手	68	68	28	28
宮城				
国・仙台西多賀	265	10	71	29
仙台整形外科	160	146	138	127
地・仙台	77	—	29	1
泉整形外科	67	52	36	36
総合南東北	46	46	19	19
大崎市民	39	0	12	0
みやぎ県南中核	10	—	10	—
福島				
県立医大会津医療セ	145	17	86	47
大原総合	112	51	63	63
県立医大	81	35	12	12
総合南東北	76	41	60	60
さとう日出夫整形外科	37	37	28	28
寿泉堂総合	29	0	17	0

「国・」は国立病院機構、「地・」は地域医療機能推進機構、「セ」はセンター、「—」は無回答または不明。

病院の実力

～山形編 112

腰痛

脚がマヒならすぐ手術

今回の病院の実力は、腰痛をテーマとした。

「椎間板ヘルニア」は、腰の骨と骨の間でクッション役として働いている椎間板が飛び出し、神経を圧迫して腰が痛む病気だ。「脊柱管狭窄症」は、加齢によって椎骨をつなぐ靱帯が厚くなったたり、椎骨がずれたりして、神経が

通る脊柱管が狭くなって起る。

一覧表には、これらの代表的な腰の病気について、2016年に手術を受けた患者数を載せた。

また、手術のうち、体の負担が少ない「低侵襲手術」を受けた患者数も明示した。低侵襲手術は、内視鏡や顕微鏡を使うことで、皮膚を切り開く傷口が通常よりも小さい2

3センチで済む手術だ。術後の痛みが軽かったり、術後の回復が早いことで入院期間が短くなったなどの長所がある。

ただ低侵襲手術は、手術の難易度は高くなる。日本整形外科学会は、内視鏡を使った脊椎手術については技術認定医を公表しており、ホームページで確認できる。

腰痛治療で注意したいの

は、必ずしも手術が最良の治療とは限らない点だ。椎間板ヘルニアは、手術をしなくても1年後には9割以上が回復するとこの研究報告もある。また、脊柱管狭窄症の手術では、痛みは改善しても、しびれが残る場合もある。手術が必要かどうかは医師によく相談する必要がある。

◇

東北中央病院(山形市)では、椎間板ヘルニアについて、薬物や安静による保存療法で様子を見るのが基本方針だ。それで痛みが治まらない場合、手術を行う。田中靖久院長(整形外科)は「2か月ほど待ってみるのが大事。手術を急ぐのは得策ではない」と語る。



田中院長

ただし、ヘルニアの影響で

膀胱や直腸の機能に支障が出た場合や脚がマヒするなどした場合には、すぐに手術を行う。

脊柱管狭窄症で代表的な症状として、脚の痛みとしびれがある。片脚に症状がある場合は保存療法で対処できるが、両脚に症状がある場合は手術の対象なので注意が必要となる。

田中院長は「保存療法で効果が表れず、手術を行うことになって、当病院では安心して受けてもらえる態勢と実績がある」と説明する。

腰痛は加齢現象の一つで、40、50歳代から発症する可能性がある。運動や何らかの作業で中腰の姿勢をとった際に負担がかかり、腰痛を発症することがある。田中院長は「適切な治療を行えば、治癒できる」とし、受診を呼びかけている。

全国の調査結果は「くらし健康面」に掲載しています。次回は7月2日「婦人科がん」の予定です。

主な医療機関の腰痛治療実績（2016年）

①腰部脊柱管狭窄症の手術②うち低侵襲手術

③腰椎椎間板ヘルニアの手術④うち低侵襲手術(すべて患者数)

[illegible]

「国・」は国立病院機構、「地・」は地域医療機能推進機構、「セ」はセンター、「ク」はクリニック、「-」は無回答または不明。